

# 官民連携に関するPR資料

企業名	国際航業株式会社
連絡先	東日本事業本部 水道事業担当 042-307-7340

## 官民連携の提案（このような取組が出来る、又は実施している。）

国際航業は空間情報技術のフロントランナーとして、これまで政令指定都市を始めとする多くの地方自治体に地理情報システム（GIS）を導入し、行政業務の効率化を支援してきました。この経験を活かし、自治体のパートナーとして、官民連携による質の高い行政サービスの提供を実現します。

### ●管路維持管理トータルソリューションで効率的なアセットマネジメントを実現●

国際航業は創業以来培った空間情報技術と社会インフラ整備のノウハウをもとに、水道情報システム（Genavis シリーズせせらぎ）およびクラウドサービスによる管路維持管理トータルソリューション（管理/加工/分析・解析/利活用）を提供し、日常業務でのデータ管理をはじめ水道施設の状態管理や効果的なアセットマネジメントを実現します。

Genavis シリーズとは、データベースをコアに“個別業務支援 GIS” “庁内情報共有 GIS” “市民コミュニケーション GIS”を統合・連携させることにより、行政業務の高度化・効率化、住民とのコミュニケーションの活性化を促進するソリューションです。

さらに管路維持管理の包括的民間委託を受託できる体制を整え、個々の業務間の連携を強化し、円滑な事業推進を支援します。



図 GenavisCore (統合データベース)

図 Genavis 水道情報システム（せせらぎ）による管路維持管理

図 Genavis により庁内横断的な情報流通を促進

### ●クラウドの活用により効率的な維持・管理を実現●

クラウド活用により、現地にて維持管理に有効な情報（施設属性情報・竣工図書、調査情報、解析結果等）が容易に取得できます。また、現地でタブレット端末等に情報を入力することで効率的な情報管理が可能となります。

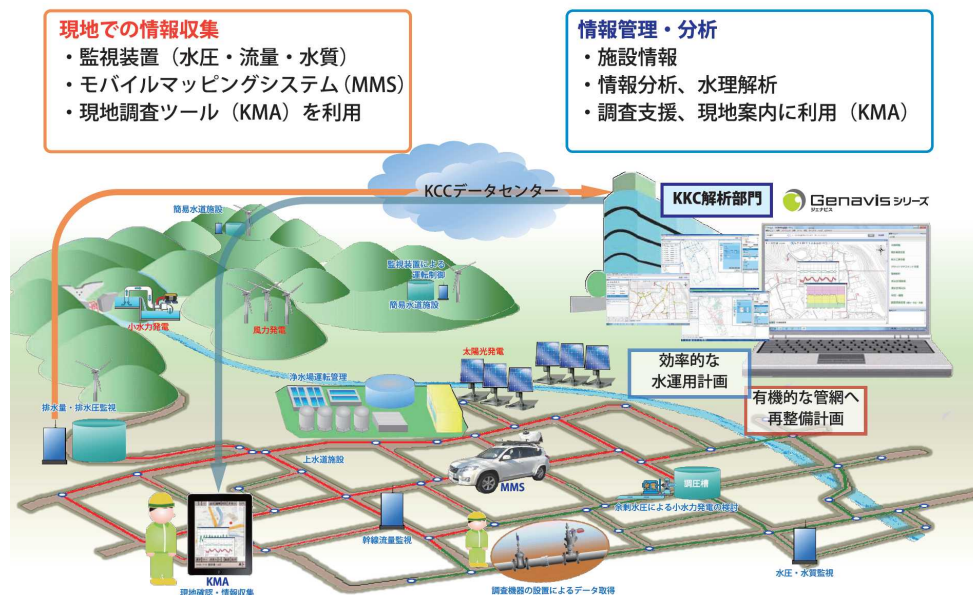


図 クラウドを活用した効率的な維持・管理のイメージ

●メタウォーター及び水道機工との協業による包括的なサービス提供●

国際航業は、メタウォーター及び水道機工との業務提携により、水処理施設と管路の統合された維持管理ソリューションの提供を行います。さらに上下水道事業者(自治体)様と一体となって管理運営に取組ませていただくことで、事業全体を包括するサービスを提供します。

上下水道事業者(自治体)様のインフラの安全性確保や長寿命化、維持管理コストの合理化を実現することができ、ひいては市民へのサービス向上に貢献していきます。

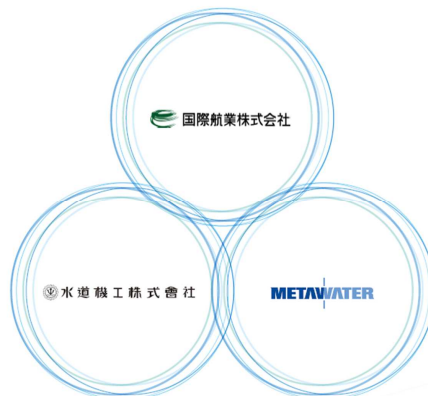


図 三社連携による包括的サービスの提供とサービスクオリティの向上

●「PPP/PFI の抜本改革に向けたアクションプラン」を踏まえたご提案●

収益施設の併設など利用料金等で費用を回収する PFI 事業等の実績・提案

併設する収益施設からの収入により、施設の整備・維持管理費用の一部を回収する「道の駅」の PFI 事業について導入可能性調査・アドバイザー業務の実績があり、地域の活性化やまちづくりの視点から、収益施設を含めた施設整備について幅広くご提案いたします。

公的不動産の有効活用など民間の提案を活かした PPP 事業の実績・提案

公有地を活用したメガソーラー発電事業をグループで展開しており、水道事業者様が保有する遊休地や浄水場を活用し、太陽光発電事業を中心に再生可能エネルギー事業をご提案いたします。

また、再生可能エネルギー事業以外にも、グループの不動産部門と連携し、様々な公的不動産の有効活用手法をご提案いたします。

その他

国際航業は、空間情報技術を活用した行政支援はもとより、上下水道分野にとどまらず、エコタウン開発・スマートシティ、社会インフラ維持管理、防災・減災、再生可能エネルギー関連など、グリーンコミュニティ実現に向け、将来のニーズを見据えた事業展開を行っています。